

2025年度 Web × IoT メイカーズチャレンジ PLUS in 秋田 開催報告

ハッカソン概要

日程: 2025年12月20日(土)-21日(日) ※ハッカソンに先立ち、ハンズオン講習会を 11/8(土)-9(日)に実施。

会場: 株式会社渡敬 秋田支店 (Live Office)

主催: Web × IoT メイカーズチャレンジ PLUS 秋田運営委員会

共催: 秋田大学 大学院 理工学研究科、一般社団法人 秋田情報産業協会

特別協力: 株式会社渡敬

協賛: 北日本コンピューターサービス株式会社、ADK富士システム株式会社、山ニシステムサービス株式会社、株式会社フィデア情報総研、ソフトアドバンス株式会社、株式会社秋田ケーブルテレビ

協力: 秋田県立大学、秋田工業高等専門学校、秋田情報ビジネス専門学校、秋田コアビジネスカレッジ、CHIRIMEN Open Hardware、Web標準・ICT利活用人材育成地域連携協議会

後援: 秋田県、総務省東北総合通信局

概要: センサーヤモーターなどをWeb標準技術(JS)から制御する方法等、講習会で学習した知識や技能を活かして「IoTで描くミライあきたNEXT」をテーマにしたハッカソンを実施。

参加者: 大学生6名、高専生1名、専門学校生12名、社会人2名、計21名 (4チームがハッカソン参加)



教材環境

Raspberry Pi Zero 版
CHIRIMEN

最優秀賞:きりたんチャンバラ～秋田の次世代スポーツ～

(チーム名: ネオ・アキタ)

秋田名物「きりたんぽ」を武器に見立て、防具(こて)を叩き合う新感覚のIoTスポーツデバイス。深刻な人口減少に直面する秋田に「新たな遊び場と交流」を生み出すべく開発された作品。単なる接触検知ではなく、3軸加速度センサーによる「振りの動作」と「物理スイッチの押下」を複合的に解析。誤得点を防ぎ、スポーツとしての厳密な競技性をハード・ソフト両面で実現。QRコード読み取りによる「必殺技」の音声演出でエンタメ性を高めつつ、戦績をWeb上でリアルタイム管理。「きりたんぽ×チャンバラ」というコミカルかつ強力なフックで、老若男女を巻き込む地域活性化の新しい形を提案する。





2025年度 Web × IoT メイカーズチャレンジ PLUS in 秋田 開催報告

目的	Society 5.0/Beyond 5G時代に特に必要な標準技術の創発・活用ができる人材に求められる知識・技能のスキルアップの機会とするため、主に初学者を対象に、Web標準技術を用いたIoTシステム開発の実践講習およびハッカソンを実施。標準技術やOSS利活用についての理解向上につなげる。			
使用教材環境	CHIRIMEN for Raspberry Pi Zero (Node.js*1から Web GPIO API*2 と Web I2C API*2 を扱う方式によるIoTプログラミング学習・実験環境。Raspberry Pi Zero に接続した電子部品をブラウザアクセスしたPCからプログラミングする) *1 JavaScript言語でWebサーバを構築するための開発環境 *2 汎用インターフェースであるGPIO/I2C経由でブラウザからセンサ・アクチュエータを直接制御するためのAPI			
開催テーマ	「IoTで描くミライあきたNEXT」			
運営委員会	主査	伊藤 桂一 氏 (秋田工業高等専門学校 電気・電子・情報系 教授)		
	参画自治体	秋田県	運営事務局	株式会社 秋田ケーブルテレビ、一般社団法人 WebDINO Japan
	参画教育機関	秋田大学、秋田県立大学、秋田工業高等専門学校、秋田情報ビジネス専門学校、秋田コアビジネスカレッジ		
	ハンズオン講習会		ハッカソン	
日程	2025年11月8日(土) - 9日(日)		2025年12月20日(土) - 21日(日)	
会場	秋田大学(手形キャンパス)		株式会社渡敬 秋田支店 (Live Office)	
参加者数	25名		21名 4チーム	
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> 座学講習(標準技術とOSSの基礎) Raspberry Pi Zero 版 CHIRIMEN ハンズオン講習 アイデアワークショップ、チーム毎のミーティング 		<ul style="list-style-type: none"> チーム毎による作品制作(ソフトウェア/ハードウェア) 成果発表会(作品のデモ) 作品審査および結果発表 	
講師／審査員	講師	座学講習: 標準技術やOSS活用の意義 瀧田 佐登子 氏 (一社)WebDINO Japan 代表理事 / WIMC PLUS 中央協議会 副査) ハンズオン 講師: 矢島 佳澄 ((一社) WebDINO Japan エデュケーションプログラム スペシャリスト)	審査員	<ul style="list-style-type: none"> 阿部 大助 氏 (一般社団法人 秋田県情報産業協会 監事) 高木 悟 氏 (KDDI株式会社 コア技術統括本部 シニアエキスパート / WIMC PLUS 中央協議会 主査) 瀧田 佐登子 氏 (一般社団法人 WebDINO Japan 代表理事 / WIMC PLUS 中央協議会 副査)
表彰	<ul style="list-style-type: none"> 最優秀賞: 作品名「きりたんチャンバラ～秋田の次世代スポーツ～」(チーム:ネオ・アキタ) <メンバー> 社会人 1名 / 秋田県立大学 1名 / 秋田情報ビジネス専門学校 2名 / 秋田コアビジネスカレッジ 2名 の6名チーム。 特別賞: 作品名「寄り道VOTE」(チーム:道草フレンズ) <メンバー> 秋田大学 1名 / 秋田県立大学 1名 / 秋田情報ビジネス専門学校 2名 / 秋田コアビジネスカレッジ 1名 の5名チーム。 			
その他 (地域の特色など)	<ul style="list-style-type: none"> 秋田情報産業協会をはじめとした県内企業、および秋田県からの支援にて実施。 最優秀賞受賞チームには、東北総合通信局より局長賞を授与。 			